

成年後見制度と意思決定支援

- ◆日時：平成24年12月23日(日) 13:30~17:00
- ◆会場：港区立障害保健福祉センター6階 多目的体育室 (地図は下記)
- ◆課題説明：「成年後見制度の概要と意思決定支援から見た課題」
柴田洋弥 (東京都発達障害支援協会・日本自閉症協会・当会顧問)
- ◆発表：「成年後見制度を使ってみて分かったこと」
明石洋子 (あおぞら共生会・PandA-J 大門明石塾・当会会員)
- ◆講演：「国連障害者権利条約と成年後見制度の在り方」
新井 誠 (日本成年後見学会理事長・中央大学法学部教授)
- ◆参加費：サポート研会員は無料 それ以外の方は2,000円(資料代など)

開催趣旨

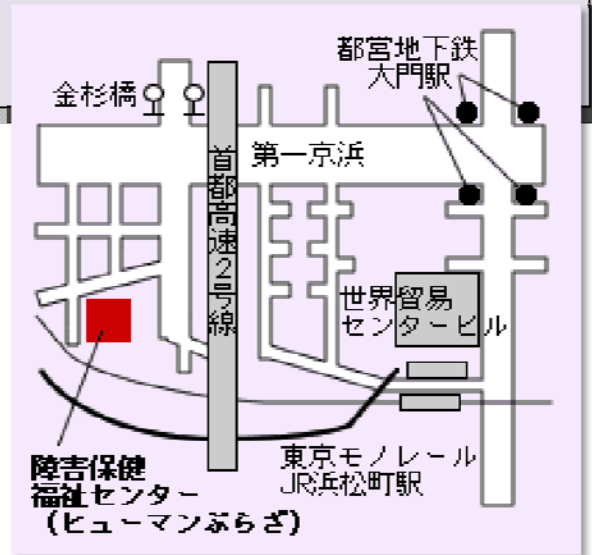
「成年後見制度」は、高齢・障害福祉サービスの契約制度移行に伴い、「禁治産・準禁治産」に代わって施行されました。以後、知的障害者・精神障害者・認知症者の権利擁護制度として普及してきましたが、後見人の権利の濫用や公職選挙権剥奪等の問題に加えて、国連障害者権利条約に定める「意思決定支援」と矛盾することも明らかになってきました。

そこで本セミナーでは、まず成年後見制度の概要と意思決定支援から見た課題を整理し、実際に成年後見制度を使った経験の報告を受けて現状を共通認識した後に、日本成年後見学会理事長の新井誠教授より国連障害者権利条約を踏まえた今後の成年後見制度の在り方について講演していただき、一緒に考えてみたいと思います。

この問題は、知的障害者・精神障害者等の人としての権利の根幹に関わる問題であり、障害者権利条約批准に向けた大きな課題でもあります。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【当日のプログラム】

13:00 受付開始
13:30 開会あいさつ 赤塚光子 (当会会長)
13:40 課題説明 柴田洋弥
14:20 発表 明石洋子
14:50 休憩
15:00 講演 新井誠教授
16:30 質疑応答
17:00 まとめ・閉会
総合司会 中島博幸 (やまびこ工房・当会会員)



サポート研 公開セミナーに申し込みます。

申し込みは下記に記入してこの用紙でFAXして下さい。

044-271-8788 (サポート研事務局 加藤宛) *参加費は当日お支払いください。なおご不明の点などありましたらサポート研ホームページからメールにてご連絡ください。

事業所名 (法人名)			
お名前			
所属	第 研究会 あるいは 所属していない	②会員でない	(記入または○をつける)
連絡先	電話	メール	

※サポート研ホームページは <http://support.ryoiku-c.com/> メールは support-ken@forest.ocn.ne.jp